

# 2年生 1学期定期テスト 範囲表

教科	テスト範囲	学習のポイント	テスト当日の提出物
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字と語句①～⑦</li> <li>教科書P44～P51「人間は他の星に住むことができるのか」</li> <li>教科書P60～P63「短歌の世界」</li> <li>教科書P64～P68「短歌十首」</li> <li>教科書P31～P33「敬語の意味と種類」</li> <li>新しい文法ワークP72～P73「敬語」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字は「漢字と語句」の表面から出題します。読み書き両方できるようにしましょう。</li> <li>「敬語」に関しては文法のワークから出題します。しっかりとワークを学習しておきましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノート提出</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>[歴史分野] 40%程</li> <li>教科書(P114～123) ・単元テスト(⑩)</li> <li>ワーク(P8～13) ・ノート(③～⑦)</li> <li>時代区分</li> <li>[地理分野] 60%程</li> <li>教科書(P146.147.154～167) ・単元テスト(②)</li> <li>ワーク(P10～15.18～27) ・ノート(⑤.⑧～⑯)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史分野は範囲が狭いです。文章で答える問題も出題します。授業で話した内容をしっかり復習しておきましょう。</li> <li>時代区分(旧石器・縄文…)を漢字でしっかり覚えておきましょう。</li> <li>地理分野は気候に関する問題が出題されます。日本の地域別気候の特徴を理解していきましょう。また、グラフから読み取る問題なども出題されます。教科書の資料を確認しておきましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地理ワーク(P2～27)</li> <li>・ノートは6/19(月)8:20までにロイロノートで提出しておくこと。</li> </ul>
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>「式の計算」「連立方程式」</li> <li>教科書 p10～p46</li> <li>数学の学習ノート p2～p43</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単項式と多項式の違い、次数の考え方を理解しておく。</li> <li>単項式、多項式の計算を解けるようにしておく。</li> <li>文字式の利用は記述問題で出題。授業で解いた問題やワークの問題を全文書けるようにしておく。</li> <li>等式の変形も出題。</li> <li>連立方程式の計算(加減法・代入法)が解けるようにしておく。</li> <li><b>*教科書やワークの問題と同じ問題も出題します。</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業のノート</li> <li>計算練習のノート</li> <li>*数学の学習ノートは単元テストのときに回収します。ただし、テスト範囲になっているページは勉強しておくこと。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書P174～203</li> <li>理科の自主学习 本誌P60～91</li> <li>配布プリント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の中で、範囲についての詳しい説明やテスト学習のポイントの説明を行います。</li> <li>化学反応式は右辺と左辺の数合わせがしっかりできるように練習しておこう。特に化学式は、授業で扱ったものはすべて覚えておくように。</li> <li>実験については、使った器具や薬品など、また、実験操作の手順確認その操作を行う理由まで確認しておこう。</li> <li>ワークは何度もしっかり復習しておこう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>理科の自主学习ノートP25～37</li> <li>授業プリントが貼ってあるノート</li> </ul>
英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書P22～29</li> <li>ワークP2～11、22～31</li> <li>エイタンゴー Unit2-1～2-3</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークは、同じ問題や似た問題が出たら解けるように、何回も練習しておく。</li> <li>エイタンゴーは書く練習よりも、読む・日本語訳がわかる練習を主にしておく。</li> <li>授業で扱った文法を使って『自分の意見で答える練習』をしておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワーク</li> <li>(丸つけて、全て記入してテスト日に提出)</li> <li>早出しOK</li> </ul>
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>オリエンテーション、歌唱曲(校歌・翼をください・夢の世界を・夏の思い出)、楽典(強弱記号・アーティキュレーション・反復記号)、鑑賞(交響曲第5番)など授業で行った内容すべて。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品に出てくる作曲家・作詞者・音楽記号とその意味・歌詞などをしっかり確認しておきましょう。授業の初めに初めに行っている音楽記号の確認しておいてください。また、ロイロノートで行った内容をしっかり確認しておきましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>なし</li> <li>授業内のふりかえりを出していない人は、6/19(月)8:20までに出しておきましょう。</li> </ul>
技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>○エネルギー変換の技術</li> <li>○サツマイモ</li> <li>教科書 p122～131、144～155</li> <li>ワーク p46～51、56～61</li> <li>※「学ぶ」の部分のみ</li> <li>授業プリント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワーク・教科書・プリントを使って授業で学習したことをしっかり復習しましょう。</li> <li>サツマイモについての問題もあるので授業で扱った内容+自分で調べるなどして知識をつけておきましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>振り返りシート(ファイルは提出しなくてよい。)</li> <li>ワーク(○つけも)</li> <li>※解答が省略されている部分は、○付けはしなくてよい。</li> </ul>
家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書P162～175、P190～198</li> <li>ワークP68～75、P82～85</li> <li>配布プリント</li> <li>被服実習(ティッシュケースカバー)</li> <li>手縫いの基礎</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークを中心に教科書、授業で学習したことをしっかり復習しましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>なし</li> </ul>
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書P84～105</li> <li>ノートP8～19(ルンズ)</li> <li>体育実技</li> <li>P30～32(新体カテスト)</li> <li>P170～189(バレーボール)</li> <li>P64～67(短距離、リレー)</li> <li>配布プリント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書、ノート、体育実技以外に授業で配布したプリントもしっかり読んでおきましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノート(丸つけて)</li> </ul>